地域再生計画

1 地域再生計画の名称

利根町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

茨城県北相馬郡利根町

3 地域再生計画の区域

茨城県北相馬郡利根町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の総人口は,1990年の20,511人をピークに減少しており,国勢調査によると2020年時点で15,340人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると,2060年には総人口が4,857人となる見込みである。

年齢3区分別でみると、15~64歳の生産年齢人口は、1995年の14、782人をピークとして減少し、2020年には7、227人となっている。また、0~14歳の年少人口は1985年の5、757人から2020年には1、196人と減少しているのに対し、65歳以上の高齢者人口は1980年の1、231人以降増加し続け、2020年では6、903人となっており、本町における高齢化率も年々上昇し、2021年には44、71%で茨城県内でも非常に高い数値となっている。

本町の自然動態をみると、1996 年に出生数が 96 人、死亡数が 113 人で、出生数から死亡数を差し引いた自然増減が▲17(自然減)となり、これ以降も死亡数が出生数を上回る状況が続いており、2020 年には、出生数が 33 人、死亡数が 209人で▲176 人の自然減となっている。

社会動態をみると、2011年に転出者(627人)が転入者(540人)を上回る社会減(▲87人)となり、これ以降も同様の状態が続き、2020年には▲128人の社会減となっている。特に20代の転出者数が多い傾向にあるが、これは就学や就職を契機に転出する者が多いことが原因であると考えられる。

今後も、人口減少や少子高齢化が進行することにより、地域コミュニティの衰退やそれに伴う地域の活力低下、さらには社会保障費の増大など、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、本町における保育サービス等を充実させ、保護者が子育てをしやすいと実感できるような環境整備を図ることで、自然増につなげる。また、本町の魅力を発信するとともに、UIJターン者に対する支援策の充実を図ることで、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ目標の達成を図る。

- ・基本目標1 とことん子育て応援"TONE"プロジェクト
- ・基本目標2 学力と心を育む"TONE"プロジェクト
- ・基本目標3 健康・福祉で安心 "TONE" プロジェクト
- ・基本目標4 住むなら"TONE"プロジェクト
- ・基本目標5 働くを応援する"TONE"プロジェクト
- ・基本目標6 地域で生活を守る"TONE"プロジェクト

【数値目標】

5 - 2 O		現状値 (計画開始時点)	目標値	達成に寄与する
①に掲げ	KPI		(2024年度	地方版総合戦略
る事業)	の基本目標
7	年間出生数	34人	39人	
	利根町の子育て環境が良い			
	と思う小中学生の保護者の	47.6%	60.0%	苯平口保 I
	割合【保護者アンケート】			
1	不登校児童・生徒の割合	小学生1.03%	小学生0.40%	
		中学生4.55%	中学生2.80%	
	授業が分かりやすいと思う	1 22 th CO OW	1 22 tt 7	甘 木口無 0
	児童・生徒の割合【小中学生	小学生68.8% 中学生66.6%	小学生75.0% 中学生70.0%	基本目標2
	アンケート】			
	子どもの通っている学校に	小学生72.8%	小学生80.0%	

	満足している保護者の割合	中学生67.2%	中学生75.0%	
	【保護者アンケート】			
ウ	高齢者や障がい者などへの		15. 5% 16. 3%	
	福祉対策の満足度【基本計画	15.5%		基本目標3
	アンケート】			
	町民検診など日常の保健活	17. 7%	18. 5%	
	動の満足度【基本計画アンケ			
	ート】			
工	社会増減数	▲128人	0人	基本目標4
	今後利根町に住み続けたい			
	と思う住民の割合【住民アン	61.5%	65. 0%	
	ケート】			
オ	農業の法人経営数	3件	6件	基本目標5
カ	現在の困りごと・不安ごとで	25. 3%	23. 0%以下	基本目標 6
	「あなた自身の通勤・通学が			
	不便」と回答した住民の割合			
	【住民アンケート】			

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- 〇 まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する 特例(内閣府): 【A 2 0 0 7】
 - ① 事業の名称

利根町まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア とことん子育て応援 "TONE" プロジェクト事業
- イ 学力と心を育む "TONE" プロジェクト事業
- ウ 健康・福祉で安心 "TONE" プロジェクト事業

- エ 住むなら "TONE" プロジェクト事業
- オ 働くを応援する "TONE" プロジェクト事業
- カ 地域で生活を守る "TONE" プロジェクト事業

② 事業の内容

ア とことん子育て応援 "TONE" プロジェクト事業

保育サービスと子育て相談体制の充実や子育てに要する経済的支援を 行うとともに、地域ぐるみでの子育て支援体制を構築する。

【具体的な事業】

- ・子どもの保育・居場所の拡充
- ・子育て世代が暮らしやすい環境づくり
- ・子育て世帯に対する経済的支援の充実
- ・地域が一丸となって子どもを見守り、育む環境づくり 等

イ 学力と心を育む "TONE" プロジェクト事業

町の特性を活かした教育プログラムを提供するとともに,学力向上と 豊かな心を育む教育環境や,子どもや保護者に対する教育相談体制を構 築する。

【具体的な事業】

- ・町の特性を活かした教育プログラムの提供
- ・ 学力向上と豊かな心を育む教育環境の充実
- ・教育相談体制の充実 等

ウ 健康・福祉で安心 "TONE" プロジェクト事業

高齢者健康づくりのほか、在宅介護や在宅医療の提供体制、広域連携による医療体制を構築する。

【具体的な事業】

- ・健康増進・介護予防の推進
- ・安心できる医療・福祉の提供体制の構築 等

エ 住むなら "TONE" プロジェクト事業

移住・定住などUIJターンをシティプロモーションにより促進する とともに、結婚支援のための「出会いの機会」を創出する。

【具体的な事業】

- ・シティプロモーションの推進
- ・移住・定住の促進
- ・若者の出会い・結婚支援 等

オ 働くを応援する "TONE" プロジェクト事業

農地の基盤整備を進め、農業経営者の負担軽減を図るとともに、農業の6次産業化や高付加価値米生産支援を図るほか、中小企業の活性化や 雇用に関する情報提供体制を構築する。

【具体的な事業】

- ・農業の生産・経営基盤の強化
- ・中小企業の活性化
- ・町内商店・商店街の活性化
- ・働く人材の募集活動 等

カ 地域で生活を守る "TONE" プロジェクト事業

日常生活の移動手段としての既存公共交通事業の充実を図るほか,地 域コミュニティの活性化と地域の防災・防犯の充実を図ります。

【具体的な事業】

- ・地域公共交通手段の充実
- ・地域コミュニティの活性化
- ・地域の防災・防犯の充実等

※なお、詳細は第2期利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

- ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標(重要業績評価指標(KPI)) 4の【数値目標】に同じ。
- ④ 寄附の金額の目安

380,000 千円 (2022 年度~2024 年度累計)

⑤ 事業の評価の方法(PDCAサイクル)

毎年度8月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで